



紀伊山地の霊場と参詣道

# 世界遺産登録 20 周年記念講演

## 謎の世界遺産黒河道を解明する —豊臣秀吉がたどった高野山参詣道—

令和7年

日時

1/26 (日曜日)

講演内容

13:30 ~ 15:00  
(開場 13:00)

世界遺産にも登録された高野山への参詣道の一つの黒河道について、歴史的な変遷などを紹介します。特に、豊臣秀吉が黒河道をたどって高野山参詣をしましたが、なぜ黒河道を秀吉がたどったのか、その理由などもあわせて考察します。今まで、謎の高野山参詣道とされた黒河道について、解き明かしを試みます。

会場

東部コミュニティセンター  
(橋本市隅田町中島 189-1)

募集

100 名 (先着順)

参加費

無料

申込フォーム



子継峠・子継地蔵



阿彌陀如来 護摩壇



岩掛観音・五軒畑展望所



きのした ひろよし

講師 木下 浩良 氏

1960 年福岡県生まれ。高野山大学文学部人文学科国史学専攻卒業。高野山大学元総合学術機構課長。現在、高野山大学密教文化研究所受託研究員、日本山岳修験学会評議員、神戸学院大学非常勤講師、清浄心院高野山文化歴史研究所所長、高野七口再生保存会顧問、九度山町文化財保護審議会委員、和歌山県立伊都中央高校非常勤講師。専門は仏教考古学・高野山史。

主催 世界遺産・日本遺産トレッキング実行委員会

お問合せ先：世界遺産・日本遺産トレッキング実行委員会事務局

(橋本市経済推進部シティプロモーション課 ☎0736-33-6106)